

# RNN速報

## 「インド南西部洪水」被災者緊急支援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

2019年6月初旬から続いているモンスーン豪雨により、インドでは10を超える州で水害が発生。特にケララ州やカルナタカ州をはじめとする南西部は、8月中旬より洪水に見舞われました。インドNDMI(国家災害対策センター)の発表によると、8月20日現在、カルナタカ州内における死者数は103名、被災人口は104,746人と報告されています。

8月13日、AMDAインド支部ラマチャンドラ医師がカルナタカ州の要請を受け、同州コダグ地区でのニーズ調査に同行、同日、災害支援として衛生教育を実施しました。同地区メディケリ内にある4つの避難所を回り、避難者(各40人位)を対象に衛生に関して指導。特に、洪水で氾濫し、微生物に汚染された水を直接接種して水系感染症などに罹らないよう指導しました。

AMDAインド支部は、8月25日にも同州ウッタラカンナダ地区カルワ郡周辺の村落に、インド伝統医学アユルベダの医師で支部長のカマト医師を含む3人を派遣して現地50世帯を対象に食糧物資などの配布を行う予定です。今回の活動の実施にあたり、同支部はライオンズクラブ・カルヤンプル支部およびカルワ支部と協力する方向で調整中です。

活動日:2019年8月25日、活動地:カルナタカ(Karnataka)州ウッタラカンナダ(Uttar Kannad)地区カルワ(Karwar)郡(活動村落を現在確認中)、現地協力団体:ライオンズクラブ・カルヤンプル支部およびカルワ支部、対象:カルワ郡在住の50世帯、活動内容:食糧物資支援

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面の〆切を本日から1ヵ月後の2019年9月24日といたします。宜しく願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24 開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ② RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク (INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「インド南西部洪水」とご明記下さい。

以上

**RNN郵便振替口座**

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933